

2009年(平成21年)度第4回常務理事会記録

日時：2009年(平成21年)6月27日(土) 13:05～16:00

場所：東京大学医学部教育研究棟4階N401号室

出席者：内山安男(理事長)、牛木辰男、岡部繁男、河田光博、藤本豊士(以上、常務理事)、依藤 宏(常任幹事)、天野恵子、中村 聡(以上、口腔保健協会)

I. 会議記録の確認

- 2009年(平成21年)度 第2回常務理事会記録、同摘録(案)
- 2009年(平成21年)度 第2回理事会記録、同摘録、同議事録(案)
- 2009年(平成21年)度 第3回常務理事会記録、同摘録(案)
- 2009年(平成21年)度 第3回理事会記録、同摘録、同議事録(案)
- 2009年(平成21年)度 総会記録、同摘録、同議事録(案)

II. 報告事項

1. 庶務報告(岡部庶務担当理事)

(1) 会員異動報告

平成21年3月分(入会者 正会員4名、学生1名、退会者 正会員14名、学生1名、賛助会員1社)

平成21年4月分(入会者 正会員5名、学生6名、退会者 正会員6名、学生1名)

平成21年5月分(入会者 正会員2名、学生8名、退会者 正会員3名)

逝去会員：

南雲祐司氏(高崎芸術短期大学/名誉会員)平成20年10月20日逝去(享年85歳)

成岡純二氏(愛媛大学/正会員)平成21年4月13日逝去(享年39歳)

吉村不二夫氏(東京慈恵会医科大学/名誉会員)平成21年5月3日逝去(享年90歳)

菊池直浩氏(九州歯科大学/正会員)平成21年5月18日逝去(享年42歳)

(2) 平成21年度支部学術集会開催日程

全国6支部の標記学術集会の日程が報告された。

(3) ホルムアルデヒド濃度測定に関するお願いについて

解剖体委員会 松村讓児委員長より全国医科・歯科系大学の肉眼解剖実習担当者宛に解剖実習室、準備室等のホルマリン濃度測定の実施と実施にあたっての注意点に関するお願いが出されたことが報告された。

(4) 学会宛文書等

①通知・依頼 文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室より「病原微生物等の保管・管理の徹底および保有状況等の調査の実施について」他42箇所54件の通知・依頼が届いている。

②書籍、定期通信他 日本医学会より「JMAJ Vol. 52 No. 1」他14箇所16件の定期通信等が届いている。

(5) 名簿販売状況

6月24日現在の販売状況について報告があった。

(6) 解剖学会・生理学会共同アンケートについて

昨年7～8月にかけておこなった標記アンケート結果について、全国の学長・医学部長に送るとともにホームページに掲載したことが報告された。

(7) 公益法人改革について(この項は事務局よりの報告)

学術会議において実施されたシンポジウム「学協会の新公益法人制度への対応の現状と課題」について、報告がおこなわれた。

(8) 人体の不思議展について

過去の経緯について報告があった。

2. 編集報告(藤本編集担当理事)

(1) 解剖学雑誌刊行報告および今後の刊行予定について

解剖学雑誌84巻2号の刊行および今後の刊行予定について報告があった。

3. 企画・渉外報告(河田企画・渉外担当理事)

(1) 平成21年度奨励賞・解剖組織技術士功労賞候補者の募集

標記の募集について解剖学雑誌に掲載されたこと、および奨励賞に関する昨年度選考委員会の

申し送り事項の年齢制限の問題については、来年度改訂に向け議論をまとめることが報告された。

(2) 平成21年度解剖組織技術士資格試験

実施予定について報告があった。なお、関連して年森解剖組織技術士資格審査委員会前委員長より申し送りの過去問題集のweb公開等に関連する懸案事項についても最終報告書の紹介がおこなわれた。

(3) 2010(平成22)年度総会・全国学術集会における解剖学会・生理学会連携シンポジウムについて
標記シンポジウム開催に向けての企画募集について報告があった。

(4) (財)日本篤志献体協会からの後援依頼

例年通り10万円の助成金を支払ったことが報告された。

(5) IFAAについて

本年8月に南アフリカ ケープタウンでおこなわれるIFAA総会には人を派遣しないこと、廣川前理事長はIFAAのVice Presidentを辞任することを内山理事長および河田企画・渉外担当理事連名でIFAA Secretary-GeneralのBernard Moxham氏に送り、それに対する返答のあったことが報告された。

(6) その他

予算、決算の承認を文書でおこなっている他学会の例が参考として紹介された。

4. 会計報告(牛木会計担当理事)

(1) 平成21年度中間決算書

5月31日現在の中間決算書をもとに報告がおこなわれた。

III. 審議事項

1. 新入会員の承認

新規入会者リストが提示され、全件承認された。

2. 教授就任による学術評議員審査

3件の申請があり、全件とも承認された。

3. 2013(平成25)年度総会・全国学術集会担当希望校

1件の希望が寄せられている旨、報告があった。なお、締め切りは9月末日である。

4. 役員選出規約申し合わせ(案)

標記に関する案が提示され、一部修正の上、承認された。なおこれは、今まで理事会における理事長、常務理事選出に関する明文化された規定がなかったため、新たに申し合わせとして提案されたものである。

5. 解剖組織技術士資格試験Web公開について

標記に関連した問題点が年森前委員長を中心とする技術士資格審査委員会の努力で改善されたことが報告され、承認された。

6. (株)メテオ「メディカルオンライン」について

医学系学術文献配信サイト「メディカルオンライン」を運営する(株)メテオより、「メディカルオンライン」に学会誌を掲載することについての提案があった。審議の結果、提案を受け入れることになった。

7. (独)科学技術振興機構「電子アーカイブ対象候補誌選定のための応募」について

検討がおこなわれ、今回は応募を見送ることになった。

8. 日経メディカルオンラインよりリンク申請について

標記について審議がおこなわれ、先方からのリンクを張ることについては了承された。

9. 理事会・常務理事会日程

第5回常務理事会 9月12日(土) 13:00~ 東京大学

第6回常務理事会 12月12日(土) 12:00~14:00八重洲倶楽部

第4回理事会 12月12日(土) 14:30~16:30八重洲倶楽部

以上の日程が承認された。

10. その他

(1) 2010年度全国学術集会抄録について

標記に関する審議がおこなわれた。抄録はPDF化し、ホームページに掲載、各自でダウンロードして利用することにする。プログラムは印刷物とし、3月に和文誌と一緒に発送する。以上の案で見積もりを口腔保健協会から出してもらったことになった。注)その後、提出された見積もりをもとにメールによる審議がおこなわれ、1)今回の抄録集は今まで通りの方法で作成す

るが、できるだけ安く作っていただき実費を本部が支払う。2) 抄録集は解剖学雑誌の送付と一緒に送付する。送料は、学会で負担する。3) 今後、抄録をホームページ掲載する方法を検討し、2011年の解剖学会総会からそのスタイルになるようにする。などが決定された。

(2) 会員数漸減傾向について

理事長より会員数、特に若い人が増えないことに対処するため、特別委員会として「将来計画委員会」を作り検討することの提案があり、了承された。